

2023年8月8日

木材業景況調査結果

第467回（令和5年7月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

7月は、販売量については、流通部門・製造部門とも変わらず、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらず、仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では下降した。

8月は、販売量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しとなった。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門で弱含み、製造部門で保ち合い、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも弱含み、また、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通し、また、建材は強含み予想である。建材以外はすべて弱含みの予想が続いていたが、今回は、保ち合い予想が出てきたところもある。

各プレカット工場の加工坪数は、昨年対比20～30%ダウンが続いている。そのような中、大手プレカット工場間での値下げ競争が激化しており、中小プレカット工場は価格面でついていけないケースが出てきている。電気代、運賃、人件費等のコストアップ要因を多く抱えており、中小プレカット工場にとっては厳しい状況が続くとみられる。一方で、非住宅については、職人不足で工期遅れが心配されるが、引き続き好調な受注が期待できる。

景況調査

令和5年7月分集計表 () 内は実数

モニター数140 回答93 回収率66%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加24%(22)	変わらず48%(45)	減少28%(26)
仕入量	増加23%(21)	変わらず44%(41)	減少33%(31)
販売価格	上昇 2%(2)	変わらず72%(67)	下降26%(24)
仕入価格	上昇 3%(3)	変わらず76%(71)	下降20%(19)

来月の見通し

販売量	増加14%(13)	変わらず65%(60)	減少22%(20)
仕入量	増加12%(11)	変わらず66%(61)	減少23%(21)
販売価格	強含み 0%(0)	保ち合い89%(83)	弱含み11%(10)
仕入価格	強含み 2%(2)	保ち合い87%(81)	弱含み11%(10)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	12%(8)	61%(42)	28%(19)
南洋材	16%(9)	68%(39)	16%(9)
北洋材(欧州材を含む)	12%(7)	60%(36)	28%(17)
国産材	5%(4)	70%(59)	25%(21)
建 材	34%(22)	51%(33)	15%(10)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	40%(25)	54%(34)	6%(4)

〔製造部門〕

モニター数136 回答数98 回収率72%

当月の状況

販売量	増加20%(20)	変わらず53%(52)	減少27%(26)
仕入量	増加 9%(9)	変わらず59%(58)	減少32%(31)
販売価格	上昇 2%(2)	変わらず70%(69)	下降28%(27)
仕入価格	上昇 8%(8)	変わらず67%(66)	下降24%(24)

来月の見通し

販売量	増加15%(15)	変わらず63%(62)	減少21%(21)
仕入量	増加11%(11)	変わらず67%(66)	減少21%(21)
販売価格	強含み 1%(1)	保ち合い78%(76)	弱含み21%(21)
仕入価格	強含み 4%(4)	保ち合い80%(78)	弱含み16%(16)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	26%(9)	44%(15)	29%(10)
南洋材	15%(4)	63%(17)	22%(6)
北洋材(欧州材を含む)	13%(4)	53%(16)	33%(10)
国産材	8%(7)	53%(49)	40%(37)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	33%(14)	56%(24)	12%(5)